

見通しと振り返りを意識した、指導と評価の流れにそった単元 構成

現代につながる国語の学びを実現する選び抜かれた作品群

新 言語文化

教材一覧



入門

読書の意義について考える

文章に表れたものの見方・考え方を捉える

食器棚の奥で……………江國香織

魔法を知る……………奈倉有里

1

言語文化について考える

古文に親しむ

漢文に親しむ

近現代の文学に親しむ

近現代文学の世界へ／ゴール……………三崎亜記

古文の世界へ／児のそら寝（宇治拾遺物語）……………辞書を読む

漢文の世界へ／故事二編 借虎威・蛇足……………故事成語と遊説家

◆春を切り抜く「随筆に表す」

素材のよさや味わいを生かす 俳句五句……………与謝蕪村ほか

2

構成や展開について考える

文章の構成を捉える

文章の展開を整理する

登場人物の心情の変化とその契機を捉える

構成や描写を工夫する 短歌五首……………前田夕暮ほか

絵仙師良秀（宇治拾遺物語）……………「絵仙師良秀」と「地獄変」

十八史略 鶏口牛後／先従隗始……………曾先之

羅生門……………芥川龍之介

羅城門には鬼が棲む……………福永武彦

◆夏を切り抜く「短歌に表す」

物語における心情表現の特徴を捉える

話のおもしろさを支える文章の構造を把握する

言葉と文化の関係を捉えなおす

人物の特徴を捉える

人物像を批評する

心情表現の多様性を捉える

3

言語文化の継承と創造について考える

物語における心情表現の特徴を捉える

話のおもしろさを支える文章の構造を把握する

言葉と文化の関係を捉えなおす

人物の特徴を捉える

人物像を批評する

心情表現の多様性を捉える

4

人物像や心情について考える

人物の特徴を捉える

人物像を批評する

心情表現の多様性を捉える

待ち伏せ……………作家とよむ「平家物語」…吉村昭

待ち伏せ……………ティム・オブライエン、村上春樹訳

村上春樹と「世界文学」……………村上春樹

翻訳の神様……………村上春樹

漢詩四編……………李白／江南春……………杜牧／月夜……………杜甫

香炉峰下、新卜山居、草堂初成、偶題東壁……………白居易

漱石、漢詩をつくる……………漢詩から詩へ

◆秋を切り抜く「詩に表す」

漢詩に描かれた情景や心情を捉える

和歌・短歌に描かれた情景や心情を捉える

詩に表された情景や心情について理解を深める

身まわりの物事を批評的に捉える

ものの見方・考え方を振り返る

物語を批評的に捉える

表現の効果を高める

豊富な日々を歳時記と…夏井いつき／俳句五句…正岡子規ほか

引力に逆らって……………加藤千恵

夢十夜 第二夜……………夏目漱石

ミライの源氏物語……………山崎ナオコ／ラ

光源氏の誕生（源氏物語）……………紫式部、角田光代訳

死諸葛走生仲達（十八史略）……………曾先之

5

言語文化としての韻文について考える

漢詩に描かれた情景や心情を捉える

和歌・短歌に描かれた情景や心情を捉える

詩に表された情景や心情について理解を深める

身まわりの物事を批評的に捉える

ものの見方・考え方を振り返る

物語を批評的に捉える

表現の効果を高める

豊富な日々を歳時記と…夏井いつき／俳句五句…正岡子規ほか

引力に逆らって……………加藤千恵

夢十夜 第二夜……………夏目漱石

ミライの源氏物語……………山崎ナオコ／ラ

光源氏の誕生（源氏物語）……………紫式部、角田光代訳

死諸葛走生仲達（十八史略）……………曾先之

6

世界に対する認識のあり方について考える

漢詩に描かれた情景や心情を捉える

和歌・短歌に描かれた情景や心情を捉える

詩に表された情景や心情について理解を深める

身まわりの物事を批評的に捉える

ものの見方・考え方を振り返る

物語を批評的に捉える

表現の効果を高める

豊富な日々を歳時記と…夏井いつき／俳句五句…正岡子規ほか

引力に逆らって……………加藤千恵

夢十夜 第二夜……………夏目漱石

ミライの源氏物語……………山崎ナオコ／ラ

光源氏の誕生（源氏物語）……………紫式部、角田光代訳

死諸葛走生仲達（十八史略）……………曾先之

◆冬を切り抜く「俳句に表す」

漢詩に描かれた情景や心情を捉える

和歌・短歌に描かれた情景や心情を捉える

詩に表された情景や心情について理解を深める

身まわりの物事を批評的に捉える

ものの見方・考え方を振り返る

物語を批評的に捉える

表現の効果を高める

豊富な日々を歳時記と…夏井いつき／俳句五句…正岡子規ほか

引力に逆らって……………加藤千恵

夢十夜 第二夜……………夏目漱石

ミライの源氏物語……………山崎ナオコ／ラ

光源氏の誕生（源氏物語）……………紫式部、角田光代訳

死諸葛走生仲達（十八史略）……………曾先之

選択

言語文化と自分とのつながりについて考える

自らの課題を決め、解釈、批評、表現を追究する

漢詩に描かれた情景や心情を捉える

和歌・短歌に描かれた情景や心情を捉える

詩に表された情景や心情について理解を深める

身まわりの物事を批評的に捉える

ものの見方・考え方を振り返る

物語を批評的に捉える

表現の効果を高める

豊富な日々を歳時記と…夏井いつき／俳句五句…正岡子規ほか

引力に逆らって……………加藤千恵

夢十夜 第二夜……………夏目漱石

ミライの源氏物語……………山崎ナオコ／ラ

光源氏の誕生（源氏物語）……………紫式部、角田光代訳

死諸葛走生仲達（十八史略）……………曾先之

作家や翻訳家のエッセイを読みながら、「言語文化」の学習の見通しをもちます。

定評のある教材を厳選して採録しています。現古漢を融合した教材配置により、「言語文化」の科目の内容を体系的に習得できます。

「読むこと」の単元は、大きく二つの系統により構成しています。

①「我が国の言語文化」を中心に学ぶ単元

②「文学を読む力をつけること」を中心に学ぶ単元

「書くこと」は、「春・夏・秋・冬」をテーマに、興味をもつて取り組める四つの単元を設定しています。

「作家とよむ」シリーズでは、現代の作家による、古典作品の現代語訳とエッセイを取りあげています。

生徒が自ら作品とテーマを選んで学習に取り組む単元です。ティーン向けの小説や、『源氏物語』の原文・訳文など、多彩な文章を採録しています。

巻頭資料

言語文化の変遷

資料編

日本の言語文化史／用言活用表(文語・口語)／文語助動詞活用表／文語助詞一覧／主要敬語一覧／基本古語辞典／漢文の基本形式／訓読で注意する語／言語活動のための基礎用語集／高校で学ぶ音訓と用例／言語文化参考図録